（一社）神奈川県建築士会　防災・災害対策委員会　　令和７年１月 14 日

令和６年度　第９回　防災・災害対策委員会　【議事録】

場　所：　オンライン会議
日　時：　令和７年１月 14 日（火）午後６時 30 分～8 時 00 分
出席者：担当常任理事　村島　　(ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ小檜山)
委員会：有泉・深谷・中山・(加藤)・(渡邉)・(丹治)・(高橋)・(飯澤)・東・河原・(奈良)・(木下)
議事録作成者　深谷　　（　　）内は欠席、全員オンライン参加

■18:30～20:15　　**通　常　委　員　会**

□　河原　挨拶
□　議題
○ 前回議事録確認（令和6年 12 月 10 日　オンライン）

１．中支部＆防災・災害対策委員会　企画　ワークショップ『建築士として、災害対応を考える』SALON 原稿　　深谷
→2ページ分の内容：概要説明、参加者の感想と反応、ワーク内容の一例紹介、主催者側の感想などはどうか
→参加者の感想を中心に、主催者側と参加者側が感じたことと、事前の訓練を積み重ねることの重要性を伝えたい
→ハテナ（WS 資料のデザイン）を紙面の背景にできるとよいかも
→「防災特集」として6ページ確保の交渉（WS、スキルアップ、能登半島地震１年、台風10号、阪神淡路大震災 30 年）
➡最終的に確保できるページ数に応じて記事作成を分担する

２.トヨクモ安否確認お試しについて　　**有泉、木下**
・担当者　木下さん、有泉さん　→理事会への説明（村島さん）検討、推進、報告　　・・・別紙１
・防災緊急連絡網（緊急役員会/支部長/防災・災害対策委員会委員）試験的実施について
→トヨクモ担当者と打合せ中、登録内容等再度詰めていく＆登録対象者に登録内容などを説明していく予定
→無料のお試しは来年度の新役員で行う
→予算は本会だが将来的には（費用は支部からも捻出してもらうなど）支部の安否確認もできるようにしたい

３．**１月 21 日(火) 15 時～17 時**　被災住宅建築士相談員「**スキルアップ講習会**」　　河原
【会場】神奈川県建設会館２階講堂（横浜市中区太田町２－２２）
→熊本地震での課題を豪雨災害時に活かしたことや、両災害からの学びなどを話していただく　　・・・別紙２
→対面・オンライン各３０名程度参加予定。さらなる参加促進をお願いしたい
・懇親会　店舗について　　中華マニア（4,400 円）人数把握　幹事どなたかお願いします。
→中華マニアではなくて「富盛（フクモリ）」で 10 名程度、幹事は村島さんにお願いする
○1 月 25 日（土）「震災対応新時代へ」　主催：（公社）兵庫県建築士会
【兵庫県建築士会】 1 月 25 日開催　阪神・淡路大震災 30 年記念事業
→まだ参加募集中、廣田氏もパネリストとして登壇予定

４．１２月１８日（火）神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会について　　有泉・河原　・・・別紙３-1
・神奈川県弁護士会の「災害ＡＤＲ」について　・・・別紙３-2
→ADR（裁判外紛争処理）なので安価で利用できるメリットがある。神奈川県弁護士会でもこれから開始する。
・２月５日（水）６日（木）７日（金）震災対策技術展（7.2.567）
震災対策技術展 横浜 ｜ 国内の地震・自然災害対策関係者が一堂に会する日本唯一の技術見本市・シンポジウム

5. 令和７年度　委員会活動（R7「**防災・災害対策委員会**」**事業計画書 2025**）について　村島・有泉・河原
・【0】R6 委員会決算見込 2024【防災・災害対策委員会】
→防災 WS の費用（一部）は中支部との折半とする　・・・別紙４
・【1】R7 委員会事業計画書 2025【防災・災害対策委員会】

→「災害時安否確認体制の検討」と「各支部における防災 WS 開催」を追加
→キャラバン隊から建築士相談員への移行について説明の機会を設けるのはどうか
→お試し会員や学生との連携でアピールできたら
・【2】R7 委員会予算請求書 2025【防災・災害対策委員会】
→決算前だけれど 1/31 までに一旦作成して提出する

6．その他　情報提供　　有泉　　・・・別紙５
・精算について

□　新年会・懇親会　令和７年１月 21 日（火）18 時 00 分より（スキルアップ講習会後、廣田さんを囲んで）
□　次回委員会　　令和７年２月 12 日（水）18 時 30 分より 場所：建築士会会議室対面（オンライン）
□　次々回委員会　令和７年３月 11 日（火）18 時 30 分より 場所：建築士会会議室対面（オンライン）、懇親会